

保護者の信頼を集める10のポイント

～ 「守り」の保護者支援と「攻め」の保護者支援 ～



R5.11.16 ハピネスキッズ



合同会社サクシア
代表社員 田中 さとる



【なぜ保護者対応？】

放課後等デイサービスガイドラインより

1 総則

(1) ガイドラインの趣旨

(2) 放課後等デイサービスの基本的役割

○ 子どもの最善の利益の保証

○ 共生社会の実現に向けた後方支援

○ **保護者支援**

① 子育ての悩み等に対する相談を行うこと

**② 家庭内での養育等についてペアレント・トレーニング等活用しながら
子どもの育ちを支える力をつけられるよう支援すること**

③ 保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援を行うこと

(3) 放課後等デイサービスの提供に当たっての基本的姿勢と基本活動

(4) 事業所が適切な放課後等デイサービスを提供するために必要な組織運営管理

【ペアレントトレーニング】

発達障害者の親が自分の子どもの行動を理解したり、発達障害の特性をふまえた褒め方やしかり方を学ぶための支援。

(厚生労働省：発達障害者支援施策の概要より)

【なぜ保護者対応？】

どのような保護者対応に困っていますか？

- 子育て一般
- 障がいに関する相談
- 発達のおつまずき相談
- 言葉のおつまずき相談
- 子どもの疾病の相談
- 子どもの養育相談
- 子どもの障がい受容
- 子どもへの虐待、ネグレクト保護者
- 保護者自信の悩み相談
- 夫婦、家庭内問題の相談対応
- 精神疾患がある保護者
- 約束を守れない保護者
- 保護者間のトラブル対応
- 経済問題を抱える保護者
- 連絡がとれない保護者

子育て相談対応

気になる保護者対応

【放デイが保護者の信頼を集める10のPoint】

『守り』の保護者対応

- Point 1** 面談時の対応
- Point 2** 連絡ノートでの情報交換
- Point 3** 送迎時の引継ぎ
- Point 4** 電話連絡時の対応
- Point 5** ペアレント・トレーニング

『攻め』の保護者対応

- Point 6** 理念や活動内容の発信
- Point 7** 成長の結果の伝達
- Point 8** 支援デザインカのアピール
- Point 9** タイプ別の対応
- Point 10** 保護者イベントの企画

その前に：進路の選択肢を知る



【子どもから大人へ：進路の選択肢】



学校

特別支援
学校
幼稚部

特別支援学校小学部

特別支援学校中学部

特別支援学校高等部

高等特別支援学校

小・特別支援学級（在籍）

中・特別支援学級（在籍）

通信制高等学校

専門学校

保育園

小・特別支援学級（通級）

中・特別支援学級（通級）

定時性高等学校

幼稚園

小・普通学級

中 普通学級

普通高等学校

大学

0

6

12

15

18

20

児童発達支援

放課後等デイサービス

保育所等訪問支援

生活介護・自立訓練

就労継続支援B型（就労移行支援）

就労継続支援A型（就労移行支援）

福祉サービス

障がい者雇用（就労移行支援）

一般就労（就労移行支援）

一般

学校での特別支援教育

《特別支援学校》

視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者及び病弱者(身体虚弱者を含む。)を対象としている。**幼稚部、小学部、中学部及び高等部**が置かれる。

《特別支援学級》

障がいのある児童生徒のために小・中学校に置かれる学級であり、知的障がい、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障がい、自閉症・情緒障がいの学級がある。

《通級による指導》

通常学級に在籍している障がいのある児童生徒が、障がいの状態等に応じた特別の指導を特別な場(通級指導教室)で受ける指導形態であり、言語障がい、自閉症、情緒障がい、学習障がい(LD)、注意欠陥多動性障がい(ADHD)などを対象としている。

特別支援学級での学習

特別支援学級での学習(国語・算数・社会など)

個別に学習内容の定着の実態調査と徹底反復学習

基礎・基本的な学力の定着

交流学級での学習(体育・音楽など)

集団で協力して活動する内容の学習

ソーシャルスキル能力の向上

特別支援教育の学習(自立活動・生活単元学習)

自立や社会参加を目指した学習

自立と困難の改善・克服

生活単元学習の実際

1学期

《主な活動》

- 野菜パーティーの企画、準備、運営
- 野菜作り(キュウリ、トマト)
- 調理体験(野菜料理作り)
- 校区探検
- 買い物体験
- 販売体験



《コミュニケーション》

- 野菜パーティー(身近な先生との交流)

《他教科との連携》

- 国語科
- 算数科
- 理科
- 社会科
- 家庭科



2学期

《主な活動》

- クリスマス会の企画、準備、運営
- 野菜作り(ジャガイモ、イチゴ、ダイコン)
- 調理体験(ケーキ作り)
- 校区探検
- 買い物体験
- 販売体験



《コミュニケーション》

- クリスマス会(保護者との交流)

《他教科との連携》

- 国語科
- 算数科
- 理科
- 社会科
- 家庭科



3学期

《主な活動》

- なのはなまつり(ゲーム大会)の企画、準備、運営



《コミュニケーション》

- なのはなまつり(児童との交流)

《他教科との連携》

- 国語科
- 図工科



自立活動の実際

健康の保持



基本的な生活
習慣の改善

環境の把握



心理的な安定



行事や活動
への見通し

身体の動き



人間関係の形成



レクリエー
ション

コミュニケーション



障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的
に改善・克服するために行います。

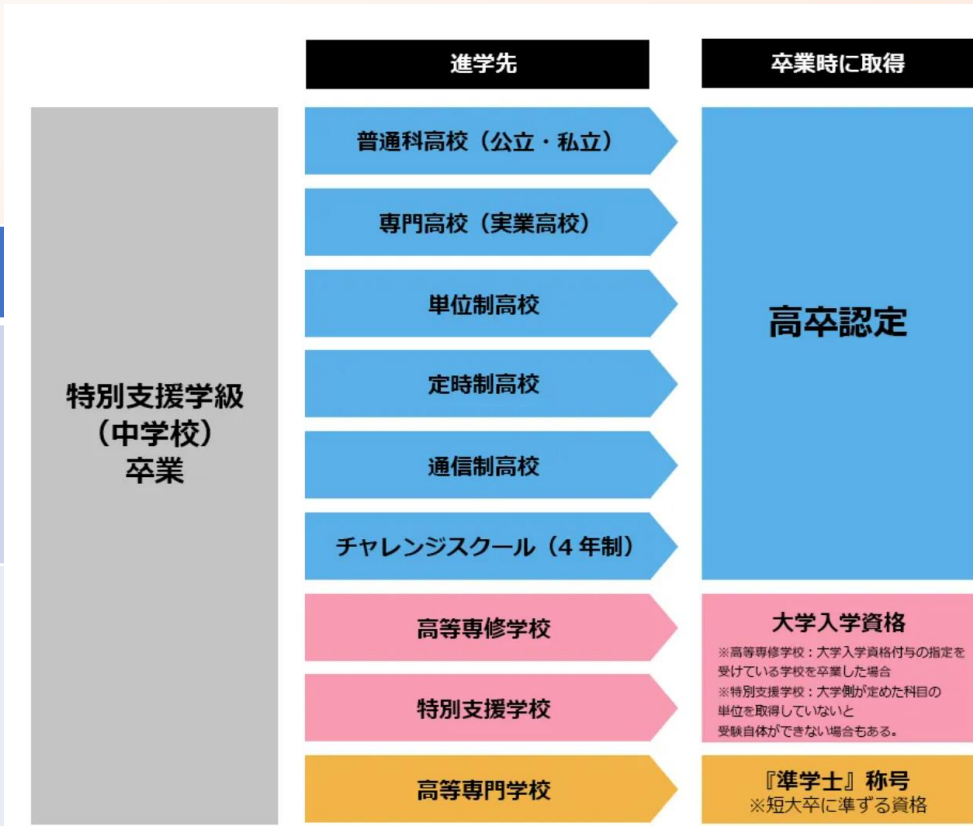
進路の選択肢を考える

学校の選択（小中）

学校	解説	留意点
普通学校 （通級による指導）	全日制高等学校受験可能	
特別支援学級 （在籍）	高校受験時内申書の点数なし	あとから通常学級にもどることは難しいことが多い
特別支援学校	療育手帳等の取得が必須になつ傾向あり（入学者増のため）	

学校の選択（高校）

学校	解説
普通高等学校	高等学校卒業資格あり
専門高校（実業高校） 単位制高校 定時制高校	高等学校卒業資格あり
通信制高等学校	入学は中学1年の学力必要 高等学校卒業資格あり 独自のカリキュラム
特別支援学校（高等部）	高等学校卒業資格なし



費用5万円/月程度

一般企業就職
4人に一人

通信制高校の事例

学校法人角川ドワンゴ学園
N高等学校・S高等学校

入学相談窓口
☎ 0120-0252-15
平日10:00~19:00

説明会・相談会

資料請求(無料)



Net course
ネットコース



Commute course
通学コース



Tutoring course
個別指導コース



Open Campus
オープンキャンパス

ネットの高校とは？

N高等学校・S高等学校はKADOKAWA・ドワンゴが創るネットと通信制高校の制度を活用した、新しいネットの高校です。生徒数は両校合わせて26,197名になります（2023年9月30日時点）。

 N高等学校

詳しくみる →

 S高等学校

詳しくみる →



質問チャット



サンクスシェア

進路の選択肢を考える

福祉サービスの選択

福祉サービス等	解説	留意点
一般就労	障がいを公表せずに就労	障がいがない人との区別なし
一般就労（障がい者雇用）	障がい者雇用枠で採用	ジョブサポート制度
就労継続支援A型	福祉サービス（会社と契約関係）	最低賃金の保障 一日4h～5h 月7.4万円～9.3万円
就労継続支援B型	福祉サービス（工賃）	最低3000円～3万円 一般就労の可能性あり
生活介護	日常的に介護が必要な 日中の居場所（工賃）	数千円 就労困難

進路の選択肢を考える

一般就労の事例

イベント・ギャラリー | アクセス情報 | リンク | English | Français

 日本理化学工業株式会社

Google カスタム検索



TEL: 044-811-4121

[トップページ](#) | [商品紹介](#) | [会社案内](#) | [障がい者雇用](#) | [エコロジー](#) | [キットバスオンラインショップ](#) | [よくある質問](#) | [お問い合わせ](#)

ダストレスチョーク



書き味よく、より鮮明に！
環境にやさしい、
エコロジーで高品質なチョークです。

ホタテ貝殻再生材配合で
特許を取得しました。

学校の定番品です。




障がい者雇用の 取り組みについて

社員の70%以上が知的障がい者です。
みんなイキイキと活躍してくれています。




 日本理化学工業 公式
facebook

 **キットバスポータル**
キットバスの情報がいっぱい


 **キットバスアート
インストラクター制度**

学校、塾など教育関係の方々へ




学校の定番品、ホタテ貝殻配合のダストレスチョークや新発売の粉が出ないキットバスビューシリーズをご紹介します。

小さなお子様をお持ちの方へ



お子様の創造力を育む、キットバスなどの商品をご紹介します。

オフィス・ショップ・レストラン・工事現場関係の方々へ



粉が出ないキットバスはメニューボードやPOP作成に最適です。工事現場のマーキングにも！

新製品情報

Topics

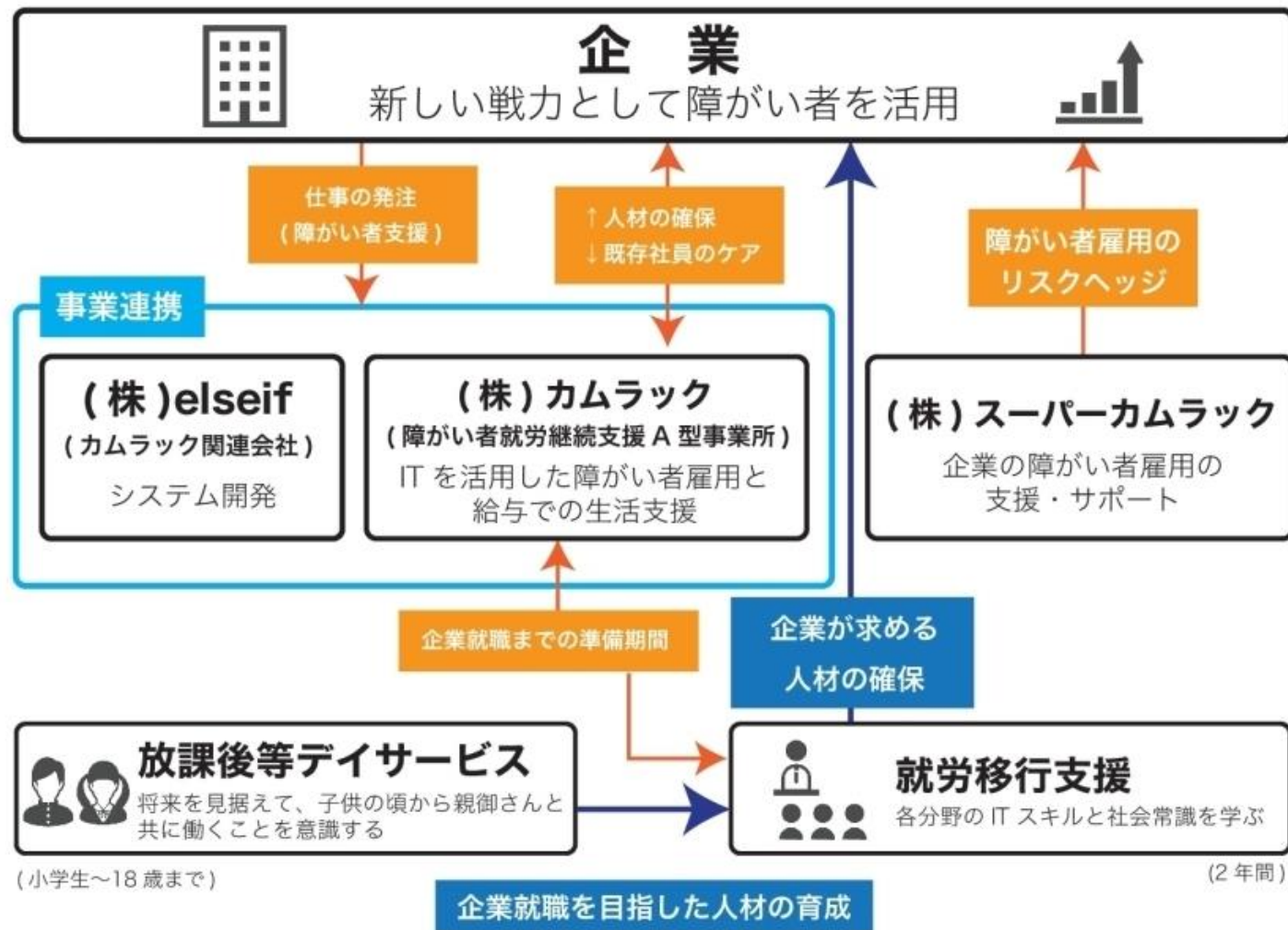
紙の黒板

生知「ペーパーレス」2018年に登場しました。(2018年10月28)

- ・ 自力で通う
- ・ はいと返事
- ・ あいさつ
- ・ いじわるをしない

社員の7割が知的障がい者の会社





スーパーカムラック構想 (株式会社カムラック)

福祉サービス 2つの給付

1 介護給付

① 居宅介護(ホームヘルプ) ③ ④

自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

② 重度訪問介護 ③

重度の肢体不自由者又は重度の知的障害若しくは精神障害により、行動上著しい困難を有する人で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。2018(平成30)年4月より、入院時も一定の支援が可能となりました。

③ 同行援護 ③ ④

視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供(代筆・代読を含む)、移動の援護等の外出支援を行います。

2 訓練等給付

① 自立訓練 ③

自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。機能訓練と生活訓練があります。

② 就労移行支援 ③

一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。

③ 就労継続支援 (A型=雇用型、B型=非雇用型) ③

一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
雇用契約を結ぶA型と、雇用契約を結ばないB型があります。

④ 就労定着支援 ③

一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行います。

⑤ 自立生活援助 ③

一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。

⑥ 共同生活援助 (グループホーム) ③

共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。また、入浴、排せつ、食事の介護等の必要性が認定されている方には介護サービスも提供します。
さらに、グループホームを退居し、一般住宅等への移行を目指す人のためにサテライト型住居があります。

主に、危険を回避するために必要な支援や外

のサービスを包括的に行います。

夜間も含め施設で、入浴、排せつ、食事の

機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日

り、食事の介護等を行うとともに、創作的活

り、食事の介護等を行います。

福祉サービス 2つの給付

2 訓練等給付

① 自立訓練 ⑥者

② 就労移行支援 ⑥者

③ 就労継続支援
(A型=雇用型、B型=非雇用型) ⑥者

④ 就労定着支援 ⑥者

⑤ 自立生活援助 ⑥者

⑥ 共同生活援助
(グループホーム) ⑥者

1 介護給付

① 居宅介護(ホームヘルプ) ⑥者 ⑥児

自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

② 重度訪問介護 ⑥者

重度の肢体不自由者又は重度の知的障害若しくは精神障害により、行動上著しい困難を有する人で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。2018(平成30)年4月より、入院時も一定の支援が可能となりました。

③ 同行援護 ⑥者 ⑥児

視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供(代筆・代読を含む)、移動の援護等の外出支援を行います。

④ 行動援護 ⑥者 ⑥児

自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援や外出支援を行います。

⑤ 重度障害者等包括支援 ⑥者 ⑥児

介護の必要性がとても高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行います。

⑥ 短期入所(ショートステイ) ⑥者 ⑥児

自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

⑦ 療養介護 ⑥者

医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行います。

⑧ 生活介護 ⑥者

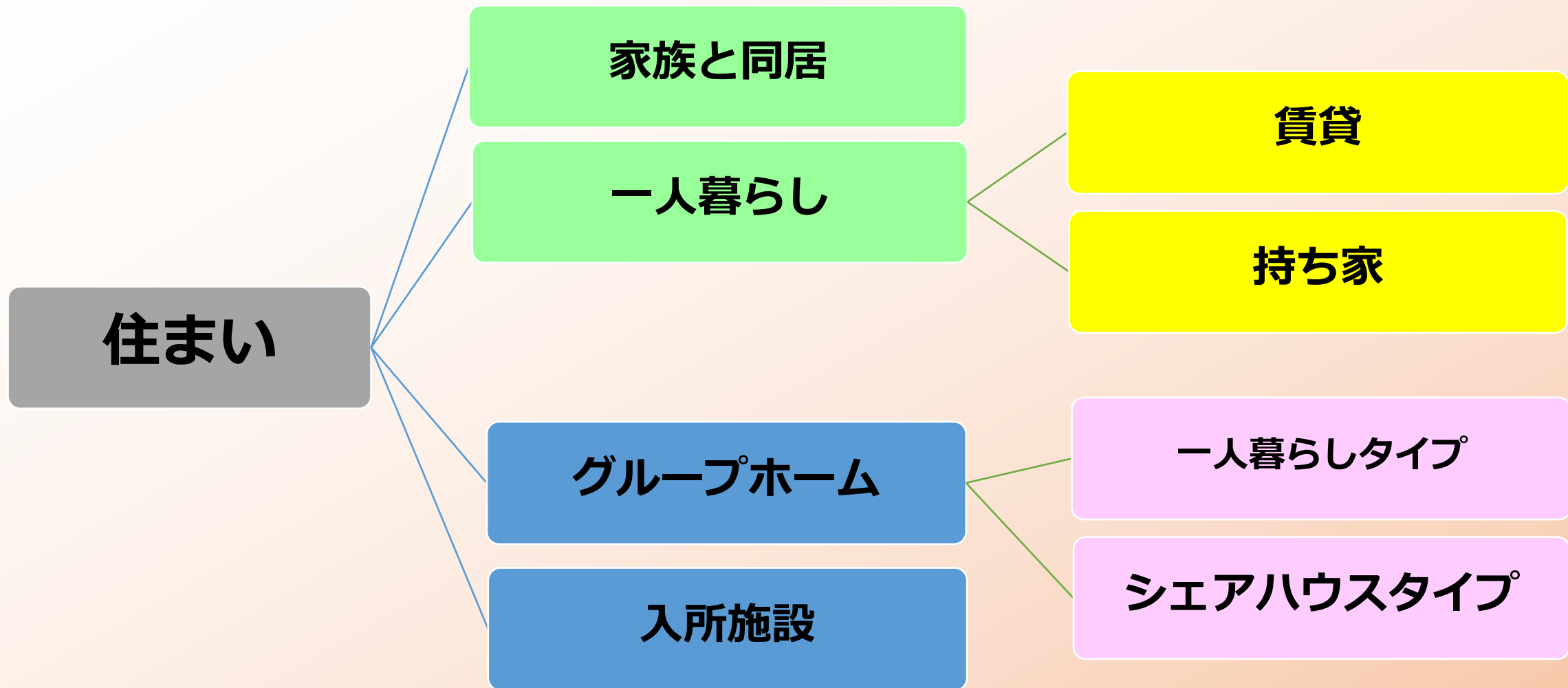
常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。

⑨ 障害者支援施設での夜間ケア等
(施設入所支援) ⑥者

施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。

日常生活における課題を把握し、必要な支援を行います。

共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。また、入浴、排せつ、食事の介護等の必要性が認定されている方には介護サービスも提供します。
さらに、グループホームを退居し、一般住宅等への移行を目指す人のためにサテライト型住居があります。



項目	グループホームでのおおよその支出金額	備考
利用料	0円	※所得に応じた利用者負担上限額あり。 市民税非課税世帯は0円。収入に応じて、 毎月9,300円、18,600円の負担がある方もいる。
家賃	2万円～4万円	※収入に応じて、家賃補助10,000円がある。
光熱費	1万円	
日用品	3,000円～5,000円	
食費	25,000円～30,000円	※GHでは朝食、夕食。昼食は通所事業所にて負担。 (食事提供加算)
通信費	5,000円	
おこづかい	5,000円～10,000円	※ご本人の好きな事、趣味にもよって変わってくる。
その他	医療費、保険、サポートにかかるもの	※将来、日常生活自立支援事業や成年後見制度を利用 する場合は利用料や後見報酬など。
合計	多めの額で計算すると・・・計：9万円	※10万円-家賃補助1万円=9万円

原則：年金から食費・光熱水費を支払って、25,000円以上が手元に残る設定

手元に残る額 ①+②		食費・光熱水費 (上限54,000円で施設が設定)		実負担額 ③+④	補足給付 で支払う
①「その他生活費」 1) 障害基礎年金1級 28,000円 2) 障害基礎年金2級 25,000円	②66,667円を 超えた収入の50%	③66,667円 - 「その他生活費」	④66,667円を 超えた収入の50%		
収入 = 年金収入 + 就労収入(控除有り) + 他の収入(控除の可能性有り) - 必要経費					補足給付

【年齢25歳の入所者の例／月】

年金収入(1級)：87,632円 食費・光熱水費：54,000円 作業工賃：5,000円 国保：1,896円

・手元に残る額・・・37,534円

・実費負担・・・48,201円 (+補足給付5,799円 = 食費・光熱水費54,000円)

重い

1級

2級

3級

軽い

厚生年金

障害厚生年金 1級

厚生年金保険料と支払期間による
報酬比例額×1.25

配偶者の加算

224,900円/年

障害厚生年金 2級

厚生年金保険料と支払期間による
報酬比例額

配偶者の加算

224,900円/年

障害厚生年金 3級

最低保証額
585,100円/年

国民年金

障害基礎年金 1級

977,125円/年

子の加算

第1・2子1人につき 224,900円/年
第3子以降1人につき 75,000円/年

障害基礎年金 2級

781,700円/年

子の加算

第1・2子1人につき 224,900円/年
第3子以降1人につき 75,000円/年

月額
81,427円

月額
65,141円

※2020年4月現在

※配偶者の加算は配偶者の年収が850万円以下である場合に加算対象となります

千葉障害年金
相談センター資料



手続きの流れ

受診状況等証明書の取得

- 初診の医療機関へ連絡（カルテが保管されているか確認等）
- 初診の医療機関へ訪問または郵送（病院により異なりますので医療機関へ要確認）
- 受診状況等証明書の作成依頼（依頼した医療機関より前に、他の医療機関に通院していないかチェック）

診断書の取得

- 診断書作成が必要な医療機関へ出向く（認定日時点・現在）
- 可能な限り医師と面談し、日常生活や自覚症状等を伝える（面談できない場合は、メモを用意し、診断書に添付）
- 診断書は現状にあっていないか等チェック。修正等は依頼する

病歴（就労状況）申立書の作成

- 受診状況等証明書、診断書が揃ってから、その内容に沿って書く（医療機関に受診していない期間も記載する）
（医学的、専門的な記述でなくてよい。分かりやすく）
- 発症日、初診日の日付が診断書と一致しているか確認

戸籍などの添付書類を揃える

窓口に裁定請求書を提出

初診日の考え方

<知的障害>

知的障害者は、初診日が特定できなくても（または初診日が20歳以降であっても）、特例的に20歳前（誕生日）に初診日があるものとして取り扱う。

初診証明も不要。

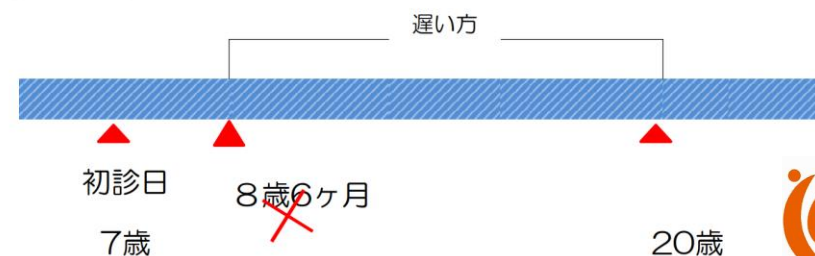
<知的を伴わない発達障害>

知的障害を伴わない発達障害の症状により、初めて受診した日が20歳以降であった場合は、当該受診日を初診日とする。20歳前に初診日がある場合も**初診証明必要。**

障害認定日とは（20歳前）

初診日から1年6ヶ月と20歳の
どちらか遅い方

例)



『守り』の保護者対応



【Point 1 面談時の対応】


- 「聴く」に徹しているか？
- 「いま、ここで」を認めているか？
- 適度に自己開示しているか？
- 一緒に考えることを伝えているか？
- 「なに？」よりも「なぜ？」を優先しているか？
- 相談していいんだと思ってもらえているか？
- ※ インフォームド・コンセントできているか？



【Point 2 連絡ノートでの情報交換】

- 事実を書いているか？
- その子の姿を書いているか？
- 「支援」と「結果」をセットで書いているか？
- 個別支援計画を意識して書いているか？
- よくないことは、原則書いていないか？
(よくないことは直接引継ぎOR電話で)
- ◇ サービス提供の記録としての機能



サービス提供記録		児童
平成 30 年 9 月 5 日 (水)		食事 <input type="checkbox"/> あり 送迎 <input type="checkbox"/> なし
登園時間: 時 分 ~ 時 分		欠席 <input type="checkbox"/> あり 加算 <input type="checkbox"/> なし
家庭からの連絡		活動内容
ぐにこにき出かける本日は、 のびー館にクッキー作り ました。焼き上がり、オーブンが 鳴った時、「はい、できあり (できあがり) ずーしゃー 言ったセリフがなかったか らあよかったです(笑)		
食事	夕食: おにぎり 朝食:	食事 <input type="checkbox"/> あり 排泄 <input type="checkbox"/> あり
睡眠	就寝: 19:30 起床: 6:15	午睡 <input type="checkbox"/> あり <特記
排泄	大便: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
体温	時 分 度	

【Point 3 送迎時の引継ぎ】

- ノートの内容を口頭で伝えているか？
- 保護者の相談ごとを引き出しているか？
- **本人の新たな情報を引き出しているか？**
- 保護者と距離感が近くなっているか？
- 今日の子どもの成長を伝えているか？
- 最近の子どもの成長を伝えているか？



保護者との連絡 シミュレーション 【場面①】

送迎時に**みつひこくん**の保護者に引継ぎをします。

今日の自由時間の時、**みつひこくん**とさとるくんがブロックの取り合いをしてけんかになり、**みつひこくん**が、さとるくんにブロックを投げたりつかみかかったりしてあばれてしまいました。

みつひこくんを、引き離して、収めようとしたのですが、泣きじゃくって大声を出して、何度もさとるくんに向かっていくようなことがあって、結局別室で個別対応して、クールダウンに1時間かかることがありました。

【Point 4 電話連絡時の対応】

保護者対応の基本場面（①） 事業所側からの謝罪・連絡時

～相手側が理解・納得できたか最終確認しながら対応すること～

- 伝えるべき事実が相手に確実に伝わったことを確認したか？
- 重要時は、前もって箇条書きメモを準備して伝えたか？
- 最終的な納得を得る謝罪ができたか？
- 事業所として対処できる最善の支援をすでに行っているか？**
- 事業所として可能な最善の提案を行ったか？

帰りの送迎後、保護者から事業所に電話がかかってきました。

母：今、子どもが帰ってきてから、「おかあさん、今日おやつ食べてない。」と言ってきたんですよ。先生に食べてないことをなかなか言えなかったみたいなんですが、そもそも、こういう子どもたちを預かっている施設なんだから、子どもたちがどういう状況で、どんなことに困っているかなどにちゃんと神経をとがらせていないといけないんじゃないんですか？ いったい、普段からどういう指導をしているんですか？ こんなことじゃおやつ代の支払いは拒否したいと思っています！

【Point 4 電話連絡時の対応】

保護者対応の基本場面（②） 相手からの要望・苦情対応時

～客観的な事実と思い込みを区別しながら訴えの内容を確認すること～

- 相手の言い分を最後まで聞き通せたか？
- 指導に不行き届きがあったことを謝罪できたか？
- 客観的事実のみを正しく伝えることができたか？
- その場での最終判断は避けたか？
- 事業所側の次の具体的な行動を約束できたか？

【Point 5 ペアレント・トレーニング】

療育



対象：子ども

ペアレント・トレーニング



対象：親

トレーニングの内容（例）

- ・ 親子の関係性の悪循環を理解する
- ・ 子どもの行動の分類
- ・ 親子の行動の振り返りと適切なかかわり方の学習
- ・ 上手な指示の出し方の学習

親の行動に視点をあて、親の行動が変わることを目標とする

『攻め』の保護者対応



【Point 6 理念・活動内容の発信】

- 事業所のストレングス（強み）を発信しているか？
- 事業所の今後の方向性を発信しているか？
- 事業所の将来性について発信しているか？**
- 事業所での活動内容や趣旨について発信しているか？
- 事業所のスタッフの紹介をしているか？
- 事業所のスタッフ研修について情報発信しているのか？
- 子どもたちに身に付いている成長を発信しているか？

【Point 7 成長の結果の伝達】

S-M社会生活能力検査 第3版の構成

6つの社会生活能力領域から構成されています。

身辺自立：SH (Self-Help)	衣服の着脱、食事、排せつなどの身辺自立に関する能力
移動：L (Locomotion)	自分の行きたい所へ移動するための能力
作業：O (Occupation)	道具の扱いなどの作業遂行に関する能力
コミュニケーション：C (Communication)	言葉や文字などによるコミュニケーション能力
集団参加：S (Socialization)	社会生活への参加の具合を示す能力
自己統制：SD (Self-Direction)	図形や数量の理解・処理といった数学的思考を含んだ、問題解決に向かって思考する力

Vineland-II適応行動尺度の構成

4つの適応行動領域と不適応行動領域（オプション）と下位領域から構成されています。

コミュニケーション	受容言語／表出言語／読み書き
日常生活スキル	身辺自立／家事／地域生活
社会性	対人関係／遊びと余暇／コーピングスキル
運動スキル	粗大運動／微細運動
不適応行動	不適応行動指標／不適応行動重要事項

- **子どもたちの成長を客観的に評価しているか？**
- **定期的に評価を行い、保護者へフィードバックしているか？**

【Point 7 成長の結果の伝達】

S-M社会生活能力検査 領域一覧 (I 0.6-1.11 II 2.0-3.5 III 3.6-4.11 IV 5.0-6.5 V 6.6-8.5 VI 8.6-1

9	I	身辺自立	コップを持ってひとりで飲む。(補助がなくても、あまりこぼさないでできる)
11	I	身辺自立	服を着せてもらうとき、必要に応じて手や足をさしだす。
14	I	身辺自立	スプーンやフォークを使ってひとりで食べる。
16	I	身辺自立	くつ下を脱ぐことができる。(親の手を借りなくても、指示するだけで脱げる)
17	I	身辺自立	大小便をもらしたとき教える。(単に気持ちが悪くて泣いて教えるのではなく、身ぶりやことばで伝えることができ
22	II	身辺自立	便所へ行きたいときには教える。(おむつがとれる)
27	II	身辺自立	ひとりで手が洗える。(手をぬらすだけでなく、こすって洗う)
28	II	身辺自立	ひとりで運動靴がはける。
33	II	身辺自立	ひとりでパンツがはける。
34	II	身辺自立	食事のとき、はしを使って食べる。(にぎりばしでもよい)
36	II	身辺自立	便所へ行きたくになったら、ひとりで用をたすことができる。(日中はほとんど失敗しない)
38	II	身辺自立	簡単な衣服の着脱がひとりでできる。(パジャマ、セーター、大きなボタンのついた上着など)
43	III	身辺自立	風呂に入るとき、ひとりで体が洗える。(頭は洗えなくてもよい)
50	III	身辺自立	ひとりで顔が洗える。(水をつけるだけではなく、顔全体をこすって洗う)
51	III	身辺自立	普通の衣服の着脱がひとりでできる。(小さなボタン、ファスナー、ベルトなど)
53	III	身辺自立	ひとりで歯を磨くことができる
56	III	身辺自立	食事の途中でやたらに席を立たない。
57	III	身辺自立	靴をはくとき左右をまちがえない。
60	III	身辺自立	家以外(デパート、学校など)の便所にひとりで入って用を足せる。
62	III	身辺自立	排泄後ひとりで紙(トイレットペーパー)が使える。(大便の始末がきちんとできる)
66	IV	身辺自立	はしが上手に使える。(細かいものも上手につまみ、こぼさないで食べる)
67	IV	身辺自立	衣服がよごれたり、ぬれたりしたら、親にいわれなくても自分で着替える。
73	IV	身辺自立	ひとりで風呂に入れる。(洗髪もひとりでできる)
81	V	身辺自立	親にいわれなくても脱いだ衣類の始末ができる。(脱ぎっぱなしにしないで決められた場所にしまえばよい)
92	V	身辺自立	いわれればひとりで部屋の掃除がきちんとできる。(親が手伝わなくてもまかせるととができる)
94	V	身辺自立	天候やその日の活動に合わせて衣服の調節が自分できる。
100	VI	身辺自立	食事作法をきちんと守れる。(音をたてたり、行儀の悪い姿勢など、人に不快な印象を与えない)
102	VI	身辺自立	花を飾ったり、絵を貼ったりして、自分の部屋や教室をきれいにしようとする。
103	VI	身辺自立	爪がのびたら自分で切ることができる。
113	VII	身辺自立	自分の容姿に気を配り、場所や時にふさわしい服装をする。
2	I	移動	はいはいができる
6	I	移動	ひとりで歩ける。
13	I	移動	手すりにつかまって、ひとりで階段をのぼることができる。
15	I	移動	おとなと手をつないで外出できる。(20~30分の外出ならほとんどひとりで歩く)
25	II	移動	ひとりで階段をのぼったり、おりたりすることができる。(一段ごとに足をそろえてもよいが、手すりや人の手にたよらない)
29	II	移動	手すりや杖をついて歩いたり、歩道のわき、段差の横わきに

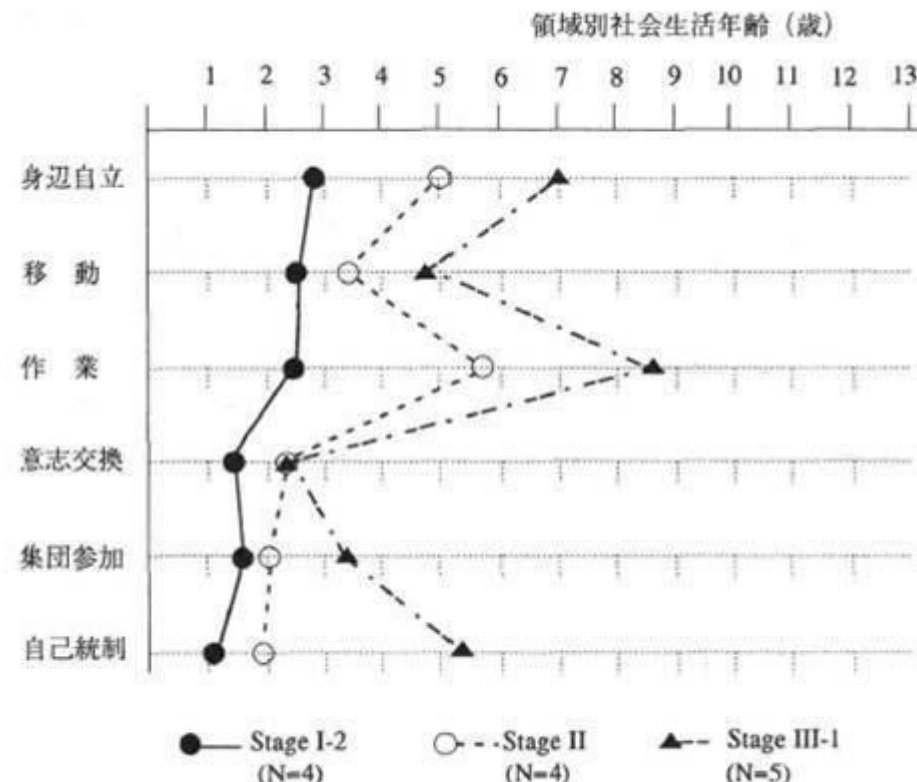
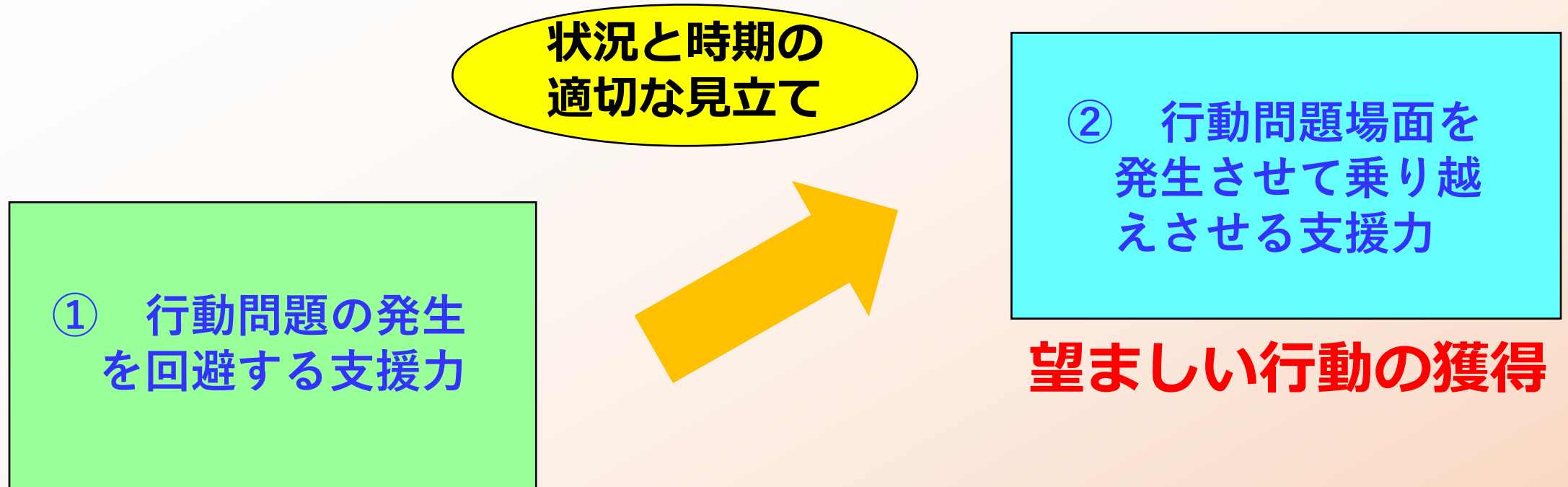


図3 現在の社会生活能力検査結果プロフィール(言葉なし群)

- 120の項目
- 各カテゴリ別得点
- 15歳まで対応

【Point 8 支援デザインカのアピール】



- 支援デザインカのコーチングスキルを身に付けているか？
- ティーチングスキルを身に付けているか？
- カウンセリングスキルを身に付けているか？

【Point 8 支援デザインカのアピール】

相談整理票『5ピクチャーズ』

受講番号:

受講者名:

本人氏名:

ざっくりと
箇条書き程度に

Pic.4 : 生活ニーズアセスメント

●今、どのような困りごとがありますか？

- ・本人の想いに寄り添う
- ・本人の表現を使う
- ・本人の表現を助ける
- ・現状維持というニーズも対象

主語はI

アセスメントの要約
・100字程度でズレの
核心を表現する

Pic.2 : こうありたいと思う状況

●今後どのような生活をしたいですか？

- ・夢や希望は大きいほうがよい
- ・その時の夢や希望でよい
- ・本人にとっての意味を理解する
- ・夢を語れる関係がまず必要

主語はI

Pic.3 : 現在の状況

●今、どのような生活をしていますか？

- ・本人のプロフィール
- ・これまでと今の生活状況
- ・取り巻く環境(家族・住居・経済状況等)
- ・現在受けているサービス等

主語はI

Pic.5 : 近づくための方法

●どうすれば近づけるとおもいますか？

- ・本人、環境のストレングスを活用する
- ・ニーズと資源との適切なマッチングはかた
ちのないものまで含めて柔軟に考える
- ・大きな夢や希望はブレイクダウンしてみる
- ・やれそうな選択肢を挙げてみる

主語はWe

Pic.1 : 着目するストレングス

●どのようなストレングスに着目しますか？

- ・本人のストレングス
- ・環境のストレングス

- ・ 相談支援の
視点を持つ

【Point 8 支援デザインカのアピール】

- ① **起きた問題行動を分析する力量**
 - ・ 【状況】 【きっかけ】 【生まれた結果】 を洗い出す
- ② **行動問題がおこらない環境設定をする力量**
 - ・ 事前の約束を徹底する
- ③ **起きてしまった行動問題をできる限り早く収める力量**
 - ・ 原因や要因の削除
 - ・ クールダウンスペースの確保
- ④ **落ち着いたらトラブル処理をする力量**
 - ・ 謝罪や仲直り、問題である理由の説明など
 - ・ 今後の約束を決めさせる（決める）
- ⑤ **約束に沿った対応をする力量**
 - ・ 決めた約束を決してスルーしない（すべてのスタッフ）

【Point 9 タイプ別の対応】



タイプの検証（しゃべり方）



PRESENTATION

コントローラータイプ

A

結果が大事
判断したい

結論から
単刀直入に
堂々と
確信をもって
断定的に

プロモータータイプ

楽しさが大事
影響したい

B

楽しそうに
身振り手振りをしながら
抑揚のある
相手を巻き込んで
熱い感じ

具体的に
根拠をもって
論理的に
分かりやすく
細かくきっちりと

D

根拠が大事
正確でありたい

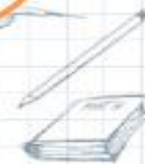
アナライザータイプ

前置きを入れて
丁寧に
優しい調子で
気持ち中心
少々長い

調和が大事
合意したい

C

サポータータイプ



【Point 9 タイプ別の対応】

タイプの検証（他者からの見立て）



コントローラタイプ

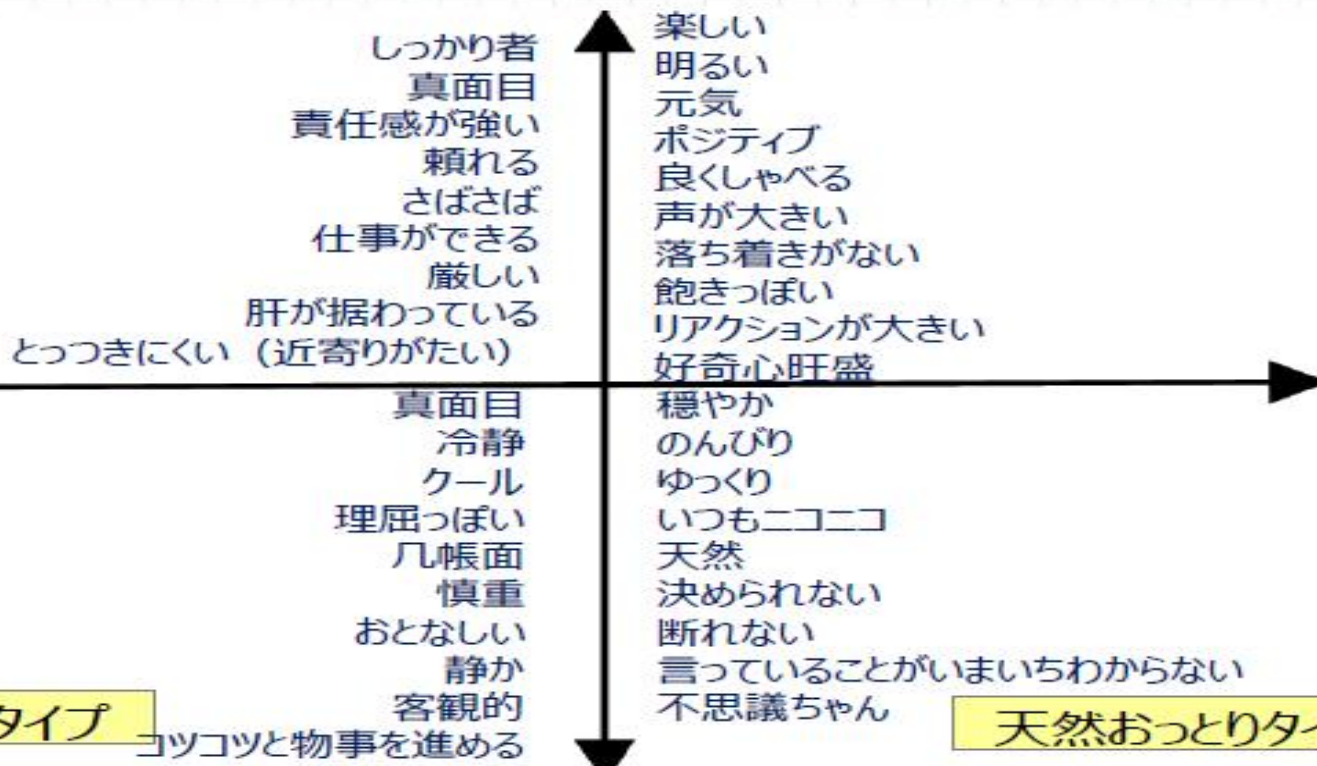
プロモータータイプ

仕切り屋タイプ

宴会隊長タイプ

A

B



D

評論家タイプ

天然おっとりタイプ

C

アナライザータイプ

サポータータイプ



【Point 9 タイプ別の対応】

関わり方のポイント

PRESENTATION

A

- ①単刀直入
- ②正しい事が大事、結果主義
- ③少々高圧的な関与
- ④短め回答が好き、長話は嫌い



- ①褒めるよりは承認を
- ②話は短め、端的に
- ③難しい質問にもひるまない姿勢
- ④結果と根拠が大切

- ①世間話をしない
- ②あまり目線を合わせない
- ③会話は坦々と（自分の世界あり）
- ④褒められなくてもいい、反応少ない



- ①予定を重視、急な変更に注意
- ②理論的に詳細に説明する
- ③最後に質問の時間をとる
- ④無駄に褒めない

D

- ①世間話から入り、終わらない
- ②擬音が多い、創造性が豊か
- ③明るい雰囲気
- ④フレンドリーな第一印象



- ①話をする、盛り上げる
- ②相手を褒める（質より量）
- ③未来の話をする
- ④表現（表情）豊かに対応する

- ①労いの言葉（寄り添い重視）
- ②ゆっくり穏やか、話を聴く、あわせる
- ③プロセス重視
- ④我慢強いがバーンアウトしやすい



- ①安心、安全、安定、継続
- ②感謝、労いの言葉をかける
- ③表現（表情）豊かに対応する
- ④不用意に急がせない

B

C

【Point 10 保護者イベントの企画】



- 保護者参加のイベント企画をしているか？
- 保護者自身が楽しめる企画があるか？
- 保護者が学ぶ機会を提供しているか？
- いつでも、だれでも、来所してよい雰囲気があるか？